

## 予 算 要 求 資 料

令和6年度当初予算

支出科目 款：商工費 項：観光費 目：観光開発費

### 事業名 岐阜県版サステイナブル・ツーリズム推進事業費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

観光国際部 観光国際政策課  
サステイナブル・ツーリズム推進室 サス  
テイナブル・ツーリズム推進係

電話番号：058-272-1111(内3915)  
E-mail：c11334@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 2,052 千円 (前年度予算額：2,150 千円)

#### <財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	2,150	2,150	0	0	0	0	0	0	0
要求額	2,052	0	0	0	0	0	0	0	2,052
決定額	2,052	0	0	0	0	0	0	0	2,052

## 2 要 求 内 容

### (1) 要求の趣旨 (現状と課題)

世界中でSDGsへの関心が高まる中、本県が世界から「選ばれる旅先」となるためには、サステイナブル・ツーリズム(持続可能な観光)の推進が不可欠である。

そこで、サステイナブル・ツーリズムに積極的に取り組む地域として、UNWTO(国連世界観光機関)が推進するINSTO(International Network of sustainable Tourism Observatory)に加入し、本県独自の指標に基づく取組を進めるとともに、県内各地で持続可能な観光地域づくりが進むよう、普及・啓発を図る。

### (2) 事業内容

- ・住民の合意形成に向けたアドバイザー派遣
- ・地域関係者、庁内関係部局との情報共有、意見交換
- ・INSTO、UNWTO、APTEC、観光庁との情報共有、意見交換
- ・INSTO年次レポートの作成を通じたモニタリング 等

### (3) 県負担・補助率の考え方

国の重要政策に位置付けられる「サステイナブル・ツーリズムの推進」は、県が率先して実施すべきものであり、県負担は妥当

### (4) 類似事業の有無

無

## 3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
報償費	52	専門家招聘
旅費	597	専門家交通費、職員出張旅費
役員費	237	年次レポート翻訳費
委託料	666	委託費
負担金	500	APTEC負担金
合計	2,052	

## 決定額の考え方

## 4 参考事項

### (1) 各種計画での位置づけ

「清流の国ぎふ」創生総合戦略

3 地域にあふれる魅力と活力づくり

(2) 次世代を見据えた産業の振興

④世界に選ばれる持続可能な観光地域づくり

### (2) 後年度の財政負担

県が率先して実施しすべき事業であり、次年度以降も継続

# 事業評価調査書（県単独補助金除く）

新規要求事業

継続要求事業

## 1 事業の目標と成果

### （事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか

世界から「選ばれる旅先」となるため、サステイナブル・ツーリズムに積極的に取り組む地域としてアピールすることで、観光誘客及び観光消費額の増加につなげるとともに、県内各地での持続可能な観光地域づくりを促進する。

### （目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R)	R4年度 実績	R5年度 目標	R6年度 目標	終期目標 (R9)	達成率
①観光消費額		2,702億円	2,900億円	3,100億円	3,600億円	75.1%
②観光入込客数 (実数)		4,263万人	4,750万人	4,800万人	5,300万人	80.4%

### ○指標を設定することができない場合の理由

### （これまでの取組内容と成果）

令和2年度	
令和3年度	<p>随時、UNWTOや観光庁と協議しつつ、INSTO加入に向けた各種レポートの作成を行った。あわせて、地域関係者や庁内関係部局との情報共有、合意形成を図った。</p> <p>指標① 目標：1,900億円 実績：1,721億円 達成率：90.6%</p>
令和4年度	<p>UNWTOや観光庁と協議しつつ、INSTO加入に向けた申請書、事前報告書の作成及び指標の設定を行った。あわせて、地域関係者や庁内関係部局との情報共有、合意形成を図った。</p> <p>指標① 目標：2,400億円 実績：2,702億円 達成率：112.6%</p>

## 2 事業の評価と課題

### (事業の評価)

<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事業の必要性(社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断) 3：増加している 2：横ばい 1：減少している 0：ほとんどない</li> </ul>	
(評価) 3	世界中でSDGsへの関心が高まっており、本県が世界から「選ばれる旅先」となるためには、サステイナブル・ツーリズムの推進は不可欠。
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事業の有効性(指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか) 3：期待以上の成果あり 2：期待どおりの成果あり 1：期待どおりの成果が得られていない 0：ほとんど成果が得られていない</li> </ul>	
(評価) 2	R4中のINSTO加盟申請をめざし、各種レポートの作成、地域関係者や庁内関係部局との情報共有、合意形成を図った。
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事業の効率性(事業の実施方法の効率化は図られているか) 2：上がっている 1：横ばい 0：下がっている</li> </ul>	
(評価) 2	(一社)岐阜県観光連盟が実施するDMO会議の活用や、清流の国づくり推進部SDGs推進課との合同会議の開催など、効率的に意見共有や合意形成を図っている。

### (今後の課題)

<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事業が直面する課題や改善が必要な事項 持続可能な観光地域づくりに対する地域の理解促進及び機運醸成。</li> </ul>
---

### (次年度の方向性)

<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか 持続可能な観光地域づくりに向け、指標に基づくモニタリングを継続するとともに、現状分析・課題抽出・改善のPDCAサイクルを回す。</li> </ul>
---

### (他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント 又は事業名及び所管課	
組み合わせる理由 や期待する効果 など	【〇〇課】